座席No. **C - 4**

企業名⇒ # 川西土木株式会社

ひとことPR⇒ 未経験から街づくりの司令塔へ。地域と国土の安全・安心を支え、未来へ繋ぐ。



①事業所PR

私たち川西土木株式会社は、兵庫県西宮市を拠点に、道路・河川・港湾・上下水道など、地域の暮らしに欠かせない社会インフラの構築や整備を担っています。設立から50年以上にわたり地域と国土の安全・安心を支えてきました。官公庁からも信頼をいただき、多くの表彰や感謝状を受けています。
また2023年には、東証プライム市場に上場する大末建設株式会社の100%子会社となり、安定した経営基盤のもと、新たなステージへ歩みを進めています。
「この街をもっと、強く、安全に。」
誠意・創意・熱意の心と技術で信頼の輪を広げ、これからも地域とともに歩み、街の未来を築いていきます。

②企業概要

本社所在地：兵庫県西宮市
西宮浜2丁目21番地
設　立　：1971　年
従業員数：19　名
平均年齢：47.1　歳

③事業内容

川西土木株式会社は、兵庫県西宮市を拠点に、阪神間地域で道路・橋梁・河川・上下水道などの社会インフラ整備を担う総合建設業（ゼネコン）です。
ゼネコンとは、建設工事を総合的に管理し、計画から施工までを一貫して担う企業のことです。
当社は、地域に密着した公共工事を中心に、道路の新設工事、河川の護岸工事、上下水道の整備など、暮らしに直結するインフラを支えることで、地域の未来を築く役割を果たしています。

④我が社の目指すビジョン

地域とともに歩み、未来の安全・安心をつくる。
地震や豪雨などの自然災害、道路・橋梁・水道などの社会インフラの老朽化により、これからも土木の力が必要とされる場面は増えていきます。
川西土木は、1971年の創業以来培ってきた技術と経験を大切にしながら、これからの時代に求められる防災・減災やインフラ整備に取り組み、地域と国土の安全・安心を支えていきます。
また、これまで培ってきた技術を次の世代へと受け継ぎ、変化する社会のニーズにも柔軟に応えていきます。それが、私たち川西土木の目指す姿です。

⑤こんな先輩が活躍しています

未経験で入社した先輩たちも、1級土木施工管理技士の資格を取得し、街づくりの第一線で活躍しています。
施工管理では、コミュニケーション力、学ぶ姿勢、自ら考えて行動する力が活かせます。土木の知識や経験がなくても、学びと経験を重ねて成長できます。
「人と関わりたい」「手に職をつけたい」「街を支える仕事がしたい」そんな人が活躍しています。

⑥これがあるから働きやすい

健康経営優良法人に認定企業。
年間休日128日、土日祝日休み。転勤・出張は一切なく、原則、直行直帰。有給休暇は入社時に10日付与され、残業もほとんどありません。仕事もプライベートもどちらも大切にできる環境です。
研修制度や資格取得支援、奨学金返済支援も充実。社員同士や社長との距離が近く相談しやすい一方、プライム上場企業のグループ会社として、安定した経営基盤があります。

⑦採用担当者からみなさんへ

道路・河川・港湾など、億単位の工事に携わる。自分たちが関わったものが形となり、地図に残っていく。完成したときの達成感と、社会を支えている実感は、土木の仕事ならではの魅力です。
社会インフラを整備し、人々の当たり前の生活を支え、災害から命を守る。自分たちの仕事が誰かの暮らしにつながる、大きな意義があります。
「人と関わることが好き」「社会に貢献したい」「新しいことに挑戦したい」「地域に密着して働きたい」。そんな想いを持つ方を、私たちはお待ちしています。

連絡先（担当者）

〒662-0934
兵庫県西宮市西宮浜2-21

☎ 0798-33-2588
担当：川上　良水

企業ホームページURL：
https://www.kawanishicons.co.jp

認定制度
・　健康経営優良法人2026
・

座席No. **C - 4**

2026年入社　新卒社員インタビュー



—— 川西土木を選んだきっかけ

大学時代は「施工管理」という仕事を知らず、建設業を
就職先として考えたこともありませんでした。
就活で思うような進路が見つからず悩んでいたとき、
新卒エージェントから施工管理という仕事を紹介され、「こんな仕事もあるんだ」と知ったことがきっかけです。
仕事の全体像を知っていく中で、「自分がやりたかったのはこういうことかもしれない」と感じ、入社を決めました。

—— 仕事の中で「楽しさ」や「やりがい」を感じる瞬間は？

社会インフラに携わり、安全や品質を守ることが、人々の当たり前の生活を支えていると実感できたときです。
また、現場で多くの人とコミュニケーションを取りながら、一つのものをつくり上げていく過程に面白さを感じます。
「自分もこの現場の一員として関わっている」と思える瞬間に、やりがいを感じます。

—— 入社前のイメージと、実際に働いてみて感じた違いはありますか？

入社前は建設業自体に「肉体労働」「残業が多い」「ブラック」というイメージを持っていました。
しかし、実際に働いてみると、年間休日の多さ、土日祝の休み、有給休暇の取りやすさ、残業の少なさなど、働く環境は想像していたものと全く違いました。
「知らない」というだけで選択肢から外してしまうのは、もったいないと感じています。

—— 就活中の自分にアドバイスするとしたら

未経験は決してマイナスではない、と伝えたいです。
何も知らないからこそ、これからたくさんのことを吸収できる。
これからの自分の可能性は、これまでの知識やテストの点数だけで決まるわけではありません。
真っさらだからこそ、どんな色にも染まれる――未経験は「無限の可能性を持った真っ白なキャンバス」だと思います。

—— 先輩社員として伝えたいこと

私自身、学生の頃は施工管理という選択肢を知りませんでした。
だからこそ、進路を考える皆さんには様々な職種に興味を持ち、「こんな仕事もあるんだ」と知ってほしいと思っています。
そして、自分は何をしたいのか、どんな形で社会に関わりたいのかを考えてほしいです。
私は学生時代に全く知らなかった、興味を持っていなかった仕事が、「自分のやりたかった仕事」だと気付くことが出来ました。
私の経験が、皆さんにとって新しい選択肢を知るきっかけになれば嬉しいです。

